

令和3年度事業報告

第1 都市及びその周辺部における良好な居住環境の整備促進並びに地域住民のふれあいの場と機会の提供を目的とする都市環境整備事業

1 まちづくりや建設技術に関する知見を蓄積するとともに、発注者支援や研修会等を通じてそれらを市町村や関係団体へ積極的に提供し、土地区画整理事業等のまちづくり事業の啓発指導及び促進、公共工事の品質確保、県市町村等職員の技術水準向上を目指す支援事業

(1) 都市計画、都市計画事業、土地区画整理事業等のまちづくりに関する調査研究、企画及び啓発事業

ア まちづくりに関する調査研究等

土地・建物一体型の市街地整備手法に関する調査研究を行うとともに、1市に対して初動期における地域のまちづくりに関する提案等の支援を行った。

イ まちづくりに関する研修会等の開催

関係市町村と連携を図り、名古屋市を除く県内 53 市町村のうち、豊橋市を始め 42 市町及び豊橋牛川西部土地区画整理組合始め 31 組合の参加を得て、研修会、地区研究会及び講習会を開催し、助言及び指導を行った。

① 市町村職員土地区画整理研修会

県職員等を講師に迎え、市町村職員を対象として、土地区画整理事業の全般について研修会を開催した。

月 日	会 場	人員	主 な 内 容
令和3年10月26日 （ 令和3年10月27日	名古屋市公会堂	117名	・区画整理総論始め7件 ・まちづくりの実施事例1件 ・まちづくりの最新の話題2件

② 土地区画整理研究会

市町村職員、組合役員及び準備組合代表者を対象として、研究会を開催した。

月 日	会 場	人員	主 な 議 題
令和3年11月2日	大府市愛三文化会館 (もちのきホール)	127名	・「道路網計画と生活道路の抜け道対策について」 ・事例発表(大府北山特定土地区画整理事業)

③ 駅周辺まちづくり事業研究会

駅周辺において事業を実施または予定している市町村職員を対象として、まちづくりに関する知識向上と意見交換を図る研究会を開催した。

月 日	会 場	人員	主 な 議 題
令和3年11月18日	刈谷市総合文化センター 小ホール	114名	・刈谷駅周辺整備事業の概要 ・刈谷駅前線の賑わい空間づくり ・官民連携まちづくり

④ 土地区画整理講習会

土地区画整理組合役員及び準備組合代表者等を対象に、土地区画整理に関する知識向上を図ることを目的として講習会を毎年開催しているが、開催予定日が愛知県まん延防止等重点措置の期間中となつたため、今年度も昨年度に引き続き中止した。

⑤ まちづくり+α講習会

市街地整備などまちづくりを進めている市町村職員を対象として、都市を取り巻く様々な課題を解決するための有益な情報提供及び意見交換を図ることを目的とする講習会を開催した。

月 日	会 場	人員	主 な 議 題
令和4年 3月 24 日	愛知芸術文化センター アートスペース A	63名	・久屋大通公園（北エリア・テレビ塔エリア） の再生について

（2）都市計画、都市計画事業、土地区画整理事業等のまちづくりに関する業務支援

市町及び土地区画整理組合から依頼された土地区画整理事業等の業務支援実績は、次のとおりである。

○ 受託収益

区 分	地方公共団体		土地区画整理組合		計	
	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)
調査・設計・事業計画 関係業務	7	53,101,400	0	0	7	53,101,400
換地関係業務	10	143,638,000	6	10,223,400	16	153,861,400
工事実施設計・積算・ 監督支援業務	5	92,198,000	4	24,728,500	9	116,926,500
運営業務	1	5,632,000	0	0	1	5,632,000
合 計	23	294,569,400	10	34,951,900	33	329,521,300

○ 業務支援団体数及び地区数

区 分	団 体 数	地 区 数
地方公共団体	12	15
土地区画整理組合	8	8
合 計	20	23

(3) 愛知県土地区画整理事業組合連合会等各種団体に関する事務

組合土地区画整理事業を促進させるため、34会員（令和4年3月末現在）が参加する愛知県土地区画整理事業組合連合会の事務局として、各種会議と研修会、講習会を通じ、啓発及び指導を行った。

この他に、中日本ブロック協議会及び全日本土地区画整理事業組合連合会の各事務局を担っており、同じく啓発及び指導を行った。

(4) 公共工事の技術水準向上を図るための建設技術の普及啓発事業

ア 愛知県との共催による建設技術研修（実務研修）

県市町村等職員を対象として、愛知県との共催により土木技術に関する研修を開催した。

月 日	会 場	人員	主 な 内 容
令和3年6月8日 ～ 令和3年11月16日 延べ19日間	愛知県東大手庁舎 他	648名	・災害実務講座（講義形式）始め14講座 (住民説明会実践訓練講座は対面形式で実施する必要があったため新型コロナ感染拡大防止の観点により中止)

イ 県市町村等職員を対象とする建設技術研修（特別研修）

協会独自の研修として、県市町村等職員を対象とした技術職員としての素養を磨くユニークな研修を開催した。

① 明日の土木を考える

道路建設事業や放置自転車対策などの様々な経験を有する元名古屋市緑政土木局路政部長を講師として、維持管理の時代に求められる土木職員のスキルを現場目線から学べる講座を開催した。

月 日	会 場	人員	主 な 内 容
令和4年1月19日	オンライン研修	70名	・経験から学んだこと ・建設と維持管理時代の違い

② コンクリート工学講座

橋梁点検の技術力向上を目的として、コンクリートに対する基礎的な知識や年代別コンクリートの特徴などを盛り込んだ講座を開催した。

月 日	会 場	人員	主 な 内 容
令和4年1月28日	オンライン研修	42名	・コンクリートの変遷 ・損傷の見分け方

③ 情報共有システム講習

働き方改革や生産性向上に資するため、各発注機関で「情報共有システム」の導入が進む中、愛知県

における導入の経緯や取り組み内容、国の動向、現在までの効果や課題、システムの機能の知識などに関する講習を開催した。

月 日	会 場	人員	主 な 内 容
令和3年11月9日	ウィルあいち (愛知県女性総合センター)	43名	・あいち建設情報共有システムについて

④ あなたの業務について考えるセミナー

県市町村等職員を対象として、講師自らの経験談を通して、日々の業務に対する意識を変化させるきっかけづくりの場とするセミナーを開催した。

月 日	会 場	人員	主 な 内 容
令和4年1月18日	オンライン研修	92名	・市民とともに橋をかける ・やりがいのある仕事と私事 ・事故ゼロ現場から学ぶ職場のコミュニケーションづくり

⑤ 技術アドバイザーによる技術講習会

技術支援の体制強化を目的とした「技術アドバイザー制度」を設けていることから、分野毎の技術アドバイザーを紹介するとともに、各技術アドバイザーによる土木構造に関する初步的な知識に関する講習会を開催した。

月 日	会 場	人員	主 な 内 容
令和4年3月10日	愛知県自治研修所	103名	・技術アドバイザー制度について ・技術アドバイザーによる技術講習

(5) 県市町村に対する公共事業にかかる情報提供・技術支援

ア 道路橋定期点検支援業務

市町村が管理する道路橋について、定期点検の地域一括発注を行う業務であり、春日井市始め21市町に対して564橋の点検支援及び健全性判定支援を行った。

なお、岡崎市始め7市町に対しては、愛知県が運営する統合道路システムより橋梁管理台帳システムを借り受け、市町村向けの橋梁管理台帳システムの提供を行った。

イ 公共工事発注者支援業務

市町村が行う公共工事に係る設計、積算、監督、検査等を支援する業務であり、設楽町始め5市町7業務に対して支援を行うとともに、市町村職員の技術力向上のための現地研修を行った。

ウ 公共事業の建設技術に係る情報管理及び情報提供

公共事業における業務の効率化や電子化情報の蓄積と利活用を目的に、インターネットを利用した「あいち建設情報共有システム」の提供により県の建設部門が発注した2,398件の運用管理を行った。

○ 受託収益及び施設・システム利用収益

業務区分	金額(円)
道路橋定期点検支援業務(受託収益)	295,531,880
公共工事発注者支援業務(受託収益)	15,303,200
あいち建設情報共有システムの運用管理(施設・システム利用収益)	266,312,933
合計	577,148,013

2 緑とオープンスペースの場である公園施設を地域交流のための多様な活動の拠点として活用し、地域住民にふれあいの場と機会を提供する事業

(1) ふれあいの場を提供する事業

指定管理者として管理運営する愛知県の都市公園施設を活用し、安らぎを感じさせる身近な自然空間、レクリエーションの場を提供した。

ア 施設の概要

公園名 [管理面積] (管理事務所名)	公園内の主な施設	
	有料施設	無料施設
愛・地球博記念公園 [1,497,094m ²] (愛・地球博記念 公園管理事務所)	サツキとメイの家 茶室 アイススケート場(屋内施設) 駐車場(3箇所) 多目的広場(夜間照明付) 野球場(3面) 地球市民交流センター (体育館、体験学習室3室、多目的室4室、多目的スタジオ3室) サイクリングコース(貸自転車) 庭球場(人工芝8面(夜間照明付) 内2面庭球場兼フットサル場) 多目的球技場(天然芝1面)	愛・地球博記念館 こどものひろば 日本庭園 林床花園 親林樂園 大芝生広場(屋外ステージ) フィールドセンター 花の広場 花畠 西エントランス広場 グローバルループ あいちアートスクエア フレンドシップ広場 交流広場 あいちサトラボ
牧野ヶ池緑地 [744,194m ²] (牧野ヶ池緑地 管理事務所)	—	ゲートボール場(4面) 自由広場 芝生広場 多目的広場 児童野球コーナー

公園名 [管理面積] (管理事務所名)	公園内の主な施設	
	有料施設	無料施設
大高緑地 ※1 [1,045,913m ²] (大高緑地管理事務所)	ゴーカート（単席、複席） 野球場（3面） 庭球場（全天候型14面） 水泳場（屋外施設4槽） デイキャンプ場	児童野球場（1面） グラウンドゴルフ場（1面） 桜の園 四季の園 多目的広場 芝生広場 ドッグラン
小幡緑地 [789,284 m ²] (小幡緑地管理事務所)	野球場（西園1面、東園1面） 庭球場（西園人工芝12面） 球技場（西園1面） トレーニング施設（西園）	児童野球場（東園1面） ゲートボール場（本園3面、東園1面） 児童広場（西園） 芝生広場（本園、西園、東園） 児童園（本園、東園） 野鳥観察の森（中央園） 水生園（中央園）
新城総合公園 ※2 [639,659 m ²] (新城総合公園 管理事務所)	野球場（1面） 庭球場（人工芝6面） 競技場（1面） 陸上競技場（1面） 弓道場（近的12人立、遠的6人立）	自由広場 芝生広場 子供広場 展望広場 わんぱく広場 ニュースポーツ広場 屋根付き広場
尾張広域緑道 [277,777 m ²] (尾張広域緑道 管理事務所)	遊戯用自転車 トレーニング施設 体育室 体育館	多目的広場 展望塔 ディスクゴルフ（9ホール）
あいち健康の森公園 [433,258 m ²] (あいち健康の森公園 管理事務所)	庭球場（人工芝11面、 内4面夜間照明付） 球技場（1面） 体育館 会議室 ベビーゴルフ場（9ホール）	大芝生広場 健康ロード 交流センター 生きもの達の谷 いのちの池 子どもの森
東三河ふるさと公園 [1,357,683 m ²] (東三河ふるさと公園 管理事務所)	—	修景庭園 展望ツツジ園 三河山野草園 ピクニック園地 三河郷土の谷 憩いの広場 東三河あそび宿 桜の広場

公 園 名 〔管理面積〕 (管理事務所名)	公 園 内 の 主 な 施 設	
	有 料 施 設	無 料 施 設
油ヶ淵水辺公園 〔96,098m ² 〕 (油ヶ淵水辺公園 管理事務所)	—	(水生花園) ドングリの丘 ハス池(四阿) 桃の園 (自然ふれあい生態園) ドングリの丘 ぶらリン休憩所 田んぼビオトープ ぶらリン広場

〔備考〕

油ヶ淵水辺公園の指定管理者指定日

平成29年12月20日、指定管理期間 平成30年4月29日から令和5年3月31日まで

その他の公園の指定管理者指定日

令和2年12月16日、指定管理期間 令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

※1 大高緑地は岩間造園株式会社と共同体を組み「愛知県都市整備協会・岩間造園グループ」として事業を実施した。

※2 新城総合公園は中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社と共同体を組み「愛知県都市整備協会・中日本エンジ名古屋グループ」として事業を実施した。

イ 業務の概要

(ア) 利用者が安心安全・快適に公園を利用できるように、公園内の施設・機器等の保守点検、整備及び小規模修繕を行った。

(イ) 公園の利用環境を整えるため、除草、清掃等の業務を行った。

(ウ) 公園内の施設の損傷や異常を発見し、早期に必要な措置を講じるため、巡回業務を行った。

(エ) 施設の利用受付・利用許可及び利用料金の徴収業務を関係規程に基づき行った。

○ 施設・システム利用収益

公 園 名	金 額 (円)
愛・地球博記念公園	223,806,944
大高緑地	24,826,700
小幡緑地	11,350,975
新城総合公園	4,067,020
尾張広域緑道	6,258,258
あいち健康の森公園	16,213,670
合 計	286,523,567

(オ) ウェブページ、パンフレットなどを活用した施設利用の案内業務を行った。

(カ) その他関連する業務として、愛・地球博記念公園で臨時駐車場の運営業務を行った。

○ 施設・システム利用収益

施設名	金額(円)
臨時駐車場	572,000

※愛・地球博記念公園のサツキとメイの家は、令和3年4月22日から10月31日まで営業した。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、一部の施設の営業時間短縮・休業等を実施した。

ウ 利用者の便宜向上を図る取り組み

(ア) 愛・地球博記念公園内に、飲食品提供や記念品販売のための売店を13店舗設置した。

(イ) 9県営都市公園内に、清涼飲料水等を販売するため自動販売機を131台設置した。

(ウ) 大高緑地内で、家族等グループで楽しめる18ホールのベビーゴルフ場を運営した。

(エ) 4県営都市公園内（大高緑地、新城総合公園、尾張広域緑道、あいち健康の森公園）で、未就学児童が楽しめるミニカー場を運営した。

(オ) 愛知県が牧野ヶ池緑地の多目的広場に設置した夜間照明設備を運営した。

(カ) 愛・地球博記念公園内で、園内の移動手段を補完し、利用者に楽しんでもらえるパークトレインを運行した。

(キ) 6県営都市公園内において、テニスラケット等の用具の貸し出しを実施した。

○ 販売収益及び施設・システム利用収益

施設名	金額(円)
販売収益	31,438,924
売店収益	9,888,604
自動販売機販売手数料	21,550,320
施設・システム利用収益	14,827,150
ベビーゴルフ場	5,587,600
ミニカー場	8,698,200
夜間照明設備	442,780
用具貸し出し	98,570
合計	46,266,074

(2) ふれあいの機会を提供する事業

ア 多くの人に公園を利用し、楽しんでもらえるように、季節の花まつりやウォーキング、工作教室等、様々なイベントを開催した。

○ 協会企画イベント

月 日	会 場	実施回数	延べ参加人数
令和 3 年 4 月 1 日 (令和 4 年 3 月 31 日	愛・地球博記念公園 始め 9 公園	614 回	147, 514 人

主なイベント

- ・リアル謎解きゲーム（愛・地球博記念公園）
- ・桜まつり（大高緑地）
- ・あいちウェルネスマルシェ2021Autumn（あいち健康の森公園）
- ・フレッシュユニーク音楽祭（尾張広域緑道）

○ 地球市民交流センター提供プログラム

月 日	会 場	実施回数	延べ参加人数
令和 3 年 4 月 1 日 (令和 4 年 3 月 31 日	愛・地球博記念公園	678 回	16, 148 人

主なプログラム

- ・ノルディックウォーキング
- ・健康維持ヨガ
- ・寄せ植え教室

○ 企業等持込イベント

月 日	会 場	実施回数	延べ参加人数
令和 3 年 4 月 1 日 (令和 4 年 3 月 31 日	愛・地球博記念公園 始め 9 公園	164 回	205, 020 人

主なイベント

- ・全日本うまいもの祭り2021（愛・地球博記念公園）
- ・サムライ・ニンジャフェスティバル（大高緑地）
- ・あいち防災フェスタ（あいち健康の森公園）

イ 公園の紹介を始めとする情報発信として、パンフレットやポスターの作成及びウェブページの活用並びにインスタグラムを使ったフォトコンテストの応募や作品写真の展示を通じて、幅広く広報活動を行った。

第2 水辺における安心・安全の確保及びふれあいの場と機会の提供を目的とする港湾環境整備事業

(1) ふれあいの場を提供する事業

指定管理者として管理運営する愛知県の海陽ヨットハーバーを地域交流のための多様な活動の拠点として活用し、マリンスポーツを通じて海洋に対する興味や関心を高めるとともに、水辺における安心・安全なふれあいの場を提供した。

ア 施設の概要

施設名 [管理面積] (管理事務所名)	ハーバー内の主な施設	
	有料施設	無料施設
海陽ヨットハーバー [陸域 55,700m ²] [水域 32,700m ²] (海陽ヨットハーバー 管理事務所)	野積場 (18,059.62 m ²) 艇庫 (2棟) 固定式起重機 (1基) 移動式荷役機械 (1台) 附属ヨット (50艇) 給水施設 (31基) 船具用ロッカー (28個) 会議室 クラブハウス中央棟内 (3室) クラブハウス西棟内 (4室) クラブハウス東棟内 (9室)	センタープラザ ロッカー クラブハウス中央棟内 (232個) クラブハウス西棟内 (68個) シャワー クラブハウス中央棟内 (15基) クラブハウス西棟内 (18基)

[備考]

指定管理者指定日 令和2年12月16日、指定管理期間 令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

イ 業務の概要

- (ア) 利用者が安全快適に施設を利用できるよう各施設の保守点検、整備及び小規模修繕を行った。
- (イ) 利用者の安全確保、事故防止のため、職員による定期的な施設の巡視を行った。
- (ウ) 施設利用の受付・利用許可及び利用料金の徴収業務を行った。

○ 施設・システム利用収益

施設名	金額(円)
海陽ヨットハーバー	26,054,381

(エ) 出港艇の監視業務を行った。

(オ) ウェブページ、パンフレットなどを活用した施設利用の案内業務を行った。

ウ 利用者の便宜向上を図る取り組み

海陽ヨットハーバー内に、清涼飲料水等を販売するため自動販売機を2台設置した。

○ 販売収益

施設名	金額(円)
自動販売機販売手数料	229,490

(2) ふれあいの機会を提供する事業

海陽ヨットハーバーを活用し、次の事業を行った。

ア ヨット教室の開講

マリンスポーツとしてのディンギー型ヨットに関する知識・操船技術などを習得してもらうため、ヨット教室を開講した。

月　日	実施回数	人員	内　容
令和3年6月5日 (令和3年9月25日	9回	30名	・ビギナーズコース（7回） ・スキルアップコース（2回）

イ ヨットレースの開催事業

広くヨット競技への参加機会を提供するとともに、施設利用者の増大を図るため、ヨットレースを開催した。

月　日	実施回数	人員	内　容
令和3年8月8日 (令和4年2月27日	3回	365名 (212艇)	・海陽レガッタ（1回） ・海陽ミッドワインターレガッタ（2回）

ウ ヨット体験乗船会の開催事業

ヨットの普及活動として体験乗船会を開催した。

月　日	実施回数	人員	内　容
令和3年5月16日 (令和3年9月26日	3回	112名	・海の日記念ヨット体験乗船会（1回） ・小学生ヨット体験乗船会（2回）

エ その他海洋レクリエーションに関する広報活動等

海陽ヨットハーバーの紹介を始めとする情報発信を目的として、パンフレットやポスターの作成及びウェブページの活用並びにインスタグラムを使ったフォトコンテストの応募や作品写真の展示を通じて幅広く広報活動を行った。

(3) 水辺における安心・安全を確保する事業

海陽ヨットハーバーを活用し、誰もが利用できる安心・安全な魅力ある水辺を提供するため、海難救助・消防訓練等を行い海難事故防止に備えた。また、愛知県からの委託を受け、衣浦・三河の両港湾において、上屋等の港湾施設の管理を行うとともに、貨物船舶等に対する給水業務を行った。

ア 衣浦港・三河港の港湾施設

港 名 (担当事務所名)	施 設 名
衣 浦 港 (衣浦港事務所)	上屋 (1棟) 給水施設 (4地区)
三 河 港 (三河港事務所)	上屋 (2地区5棟) 貯木場 (1カ所) 木材整理場 (1カ所) 給水施設 (2地区)

イ 業務の概要

- (ア) 上屋等の施設・設備等の保守点検、整備及び小規模修繕を行った。
- (イ) 施設の安全管理のため、職員による定期的な巡回点検を行った。
- (ウ) 上屋等の施設利用申請書類の整理などの補助事務を行った。
- (エ) 船舶給水施設の水質検査を実施するとともに入港船舶に対する給水作業を行った。

第3 愛知県都市緑化基金を活用し民有地の緑化推進への助成及び都市緑化に関する普及啓発を行う都市緑化基金事業

(1) 愛知県都市緑化基金の管理及び運用

地方債及び定期預金等により管理及び運用を行った。

(2) 愛知県都市緑化基金による都市緑化推進事業

ア 市町村等が設置した都市緑化を推進する基金で行う都市緑化推進事業に助成事業を行った。

尾張旭市 (保存樹・保存樹林の維持管理助成事業)

長久手市 (樹木配布事業)

知多市 (保存樹・保存樹林の維持管理助成事業)

大府市 (保存樹・保存樹林の維持管理助成事業、樹木配布事業)

岡崎市 (保存樹・保存樹林の維持管理助成事業、樹木配布事業)

刈谷市 (保存樹・保存樹林の維持管理助成事業)

安城市 (保存樹・保存樹林の維持管理助成事業)

イ 都市緑化に関する普及啓発事業

- (ア) 第33回あいち都市緑化フェアを愛知県と共同で令和3年4月29日(木)に開催する予定であったが、愛知県まん延防止等重点措置の期間中となつたため中止した。

- (イ) 都市緑化講習会(健全で良質な緑づくり講座「樹木診断と樹勢回復」)を愛知県と共同で令和4年2月3日(木)に開催する予定であったが、愛知県まん延防止等重点措置の期間中となつたため中止した。

(ウ) ホームページに基金の概要及び事業案内を掲載するとともにパンフレットの配布を行い、緑化基金をPRした。

第4 法人運営関係

1 理事会

(1) 令和3年4月1日(木)

開催方法 決議の省略方法

決議事項 「常務理事(業務執行理事)の選定」の件

出席等 提案書に対し理事及び監事の全員から書面による同意(確認)の意思表示を得て、理事会の決議があつたものとみなされた。

(2) 令和3年6月3日(木)

場所(方法) WEB会議方式による開催

決議事項 令和2年度事業報告及び事業報告の附属明細書について、令和2年度決算(貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書、財産目録)について、定時評議員会の招集について

報告事項 令和3年4月以降の職務執行の状況

出席等 決議に必要な出席理事の数6名、出席11名、欠席0名、監事出席2名

(3) 令和4年1月4日(火)

開催方法 決議の省略方法

決議事項 「評議員会の招集・開催及び目的である事項」の件

出席等 提案書に対し理事及び監事の全員から書面による同意(確認)の意思表示を得て、理事会の決議があつたものとみなされた。

(4) 令和4年3月18日(金)

開催場所 ホテル名古屋ガーデンパレス(2階鼓の間)

決議事項 令和4年度事業計画について、令和4年度收支予算について、令和4年度資金調達及び設備投資の見込みについて、評議員会の招集について

報告事項 令和3年6月以降の職務執行の状況

出席等 決議に必要な出席理事の数6名、出席8名、欠席3名、監事出席2名

(5) 令和4年3月29日(火)

開催方法 決議の省略方法

決議事項 「評議員会の招集・開催及び目的である事項」の件

出席等 提案書に対し理事及び監事の全員から書面による同意(確認)の意思表示を得て、理事会の決議があつたものとみなされた。

2 評議員会

(1) 令和3年6月21日(月)

開催場所 ホテル名古屋ガーデンパレス(2階翼の間)

決議事項 令和2年度事業報告及び事業報告の附属明細書について、令和2年度決算(貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書、財産目録)について、評議員及び理事の選任について、監事の選任について、役員の報酬額の変更について

出席等 決議に必要な評議員の数7名、出席10名、欠席2名、監事出席2名、理事出席3名

(2) 令和4年1月12日(水)

開催方法 決議の省略方法

決議事項 「役員の報酬額を変更」の件

出席等 提案書に対し評議員全員から書面による同意の意思表示を得て、評議員会の決議があつたものとみなされた。

(3) 令和4年3月25日(金)

開催場所 ホテル名古屋ガーデンパレス(2階鼓の間)

決議事項 令和4年度事業計画について、令和4年度收支予算について、令和4年度資金調達及び設備投資の見込みについて

出席等 決議に必要な出席評議員の数7名、出席10名、欠席2名、監事出席2名、理事出席3名

(4) 令和4年3月30日(水)

開催方法 決議の省略方法

決議事項 「評議員及び理事の選任」の件

出席等 提案書に対し評議員全員から書面による同意の意思表示を得て、評議員会の決議があつたものとみなされた。

3 監査

(1) 決算監査

事前監査 令和3年5月25日(火)

監査会 令和3年5月28日(金)

場所 事前監査 愛知県都市整備協会会議室

監査会 ウィルあいち(3階会議室5)

監査事項 令和2年度事業報告及び事業報告の附属明細書、令和2年度決算報告(貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書、財産目録)

(2) 期中監査

第1四半期 令和3年8月23日(月)

第2四半期 令和3年11月16日(火)

第3四半期 令和4年2月10日(木)

令和3年度事業報告の附属明細書

令和3年度事業報告には、「事業報告の内容を補足する重要事項」が存在しないので、公益財団法人愛知県都市整備協会定款第9条第1項第2号に規定する附属明細書は作成しない。